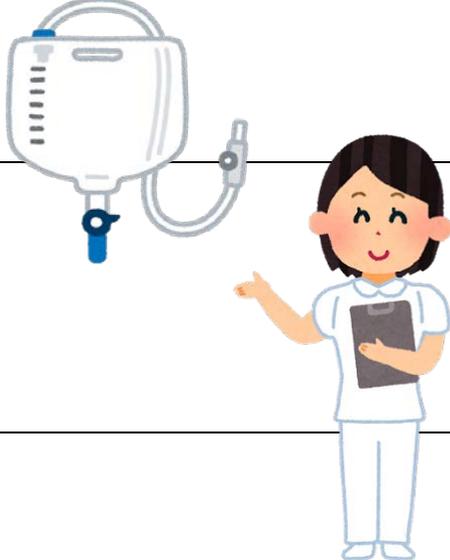
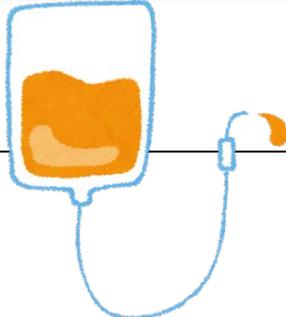


# シード（前立腺密封小線源療法）を受ける患者様へ

様

|          | 入院（手術前日） 月 日                                     | 手術日 手術前 月 日  | 手術後   | 術後 1 日目 月 日  | 手術 2 日目（退院） 月 日  |
|----------|--|--|---|--|--|
| 目標       | 手術を理解し、必要な準備が出来る。                                |  | 合併症が早期に発見され、苦痛を軽減することが出来る。  | 手術後合併症なく過ごすことが出来る。   |  |
| 処置<br>検査 |  | 7 時頃 浣腸をします。<br>手術前 ストッキングを履いて、眼鏡や入れ歯、指輪などの金属類を外してください。<br><br>8 時 40 分 地下の放射線治療室へ向かいます。 | <体の状態><br>酸素のマスク、心電図、点滴、尿道の管（尿道カテーテル）、フットポンプが付きます。<br><br>3～4 時間毎に体温と血圧を測ります。<br>8 時間毎に尿と排液量を測定します。 | 朝 心電図を外します。<br>歩行出来れば、フットポンプやストッキングも外します。<br>傷のガーゼも外します。<br><br>午後に CT とレントゲンがあります。<br>放射線治療科の医師の診察があります。<br><br>CT とレントゲンの後、尿道カテーテルを抜きます。<br>尿道カテーテルが抜けた後は、尿をガーゼで濾して捨ててもらいます。 | 熱が無ければ点滴の針を抜きます。<br>身体の状態や排尿状態をみて、問題が無ければ退院となります。<br><br> |
| 点滴<br>内服 | 点滴の針を入れます。<br><br>寝る前に下剤（センノシド）の内服があります。         | 7 時まで、指示が出たお薬を少量の水で内服してください。<br><br>8 時～ 点滴を始めます。  | 点滴が続きます。<br>抗生剤の点滴があります。  | 点滴は 11 時頃に終わります。<br>医師の指示があれば、内服を再開します。<br><br>朝より、尿を出しやすくする薬（ユリーフ）を飲み始めます。  |    |
| 活動       | 制限はありません。  |  | ベッド上安静です。<br>横向きは出来ますが、起き上がりは出来ません。<br>手術後 4 時間を経過すれば、90 度まで起き上がり出来ます。<br>最初は看護師の見守りで行います。          | 朝から起き上がり、歩行が出来ます。<br>最初は看護師と共に歩行します。<br>午後の線量検査まで、部屋から出ることができません。<br>線量検査後は、制限はありません。<br><br>お腹に力かける動作は避けましょう。   |  |
| 食事       | 低残渣食になります。<br>夕食以降は食べることが出来ません。<br>24 時まで飲水可能です。 | 0 時以降食べたり飲んだり出来ません。  | 食べることは出来ません。<br>手術後 4 時間を経過すれば、飲水が出来ます。   | 朝から食事が出来ます。<br>特に制限はありません。   |  |
| 清潔       | シャワーに入ってください。                                    |       | うがいの希望があれば、お手伝いします。   | 朝 体拭きを行い、服を着替える介助を行います。  | シャワーに入れます。   |
| 説明       | 治療日程や、術前の必要物品、術後の安静について説明します。                    |  | 尿意が強い、お腹が張る症状があれば、すぐにお知らせください。  | 傷口の治りやお腹の動きをよくするため、早期に活動出来ることを目指します。<br>体調に考慮しながら体を動かしていきます。   | 水分は 1000～1500ml 程度摂取するようにしましょう。<br>脱落線源を入れる容器と小線源カードをお渡しします。   |